

社 長 談 話

平成 18 年 7 月 31 日

日本郵政株式会社

弊社は、本年(平成 18 年)7 月末までに「実施計画の骨格」を作成し、来年(平成 19 年)4 月末までに「実施計画」を提出することとされています。これまで鋭意検討を進めてまいりましたが、本日(7 月 31 日)、「実施計画の骨格」を政府に提出いたしました。その大要は別紙 1 のとおりです。

「実施計画の骨格」は、郵政民営化に至る国会審議、附帯決議等を踏まえ、承継会社が、これまで公の機関として培った安心、信頼を礎として、民間企業としての創造性、効率性を発揮し、自由な企業活動を行い、社会と地域の発展に貢献する観点から作成したものです。(「実施計画の骨格」は別紙 2)。

引き続き、検討を進め、適切な「実施計画」の作成を行う所存です。なお、民営化作業を円滑に行うため、ゆうちょ銀行、かんぽ生命保険となる準備会社を早期に設立し、準備を進める予定です。

今後とも、弊社の活動に、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。